

平成26年度後期の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。後期も前期と同じ内容で「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「学校づくり」という観点でアンケートを実施しました。『そうおもう・大体そう思う』を合わせた適合度を示す割合でみると、保護者アンケートから「学習や学校生活を

楽しんでいる95.7%」「友だちのよさを認め合い、仲良くできている。94.1%」「自然を愛し、生命を大切にできている。95.9%」「運動やスポーツを楽しみ、元気に活動できている。90.5%」の設問で前期同様に高い評価となっています。この結果から、本校の目指す子ども像である『やさしい子・元気な子・学び合う子』の育成に向けての取組が、家庭との連携により、継続的に子ども達の良さを引き出し、成果となって表れていると考えます。

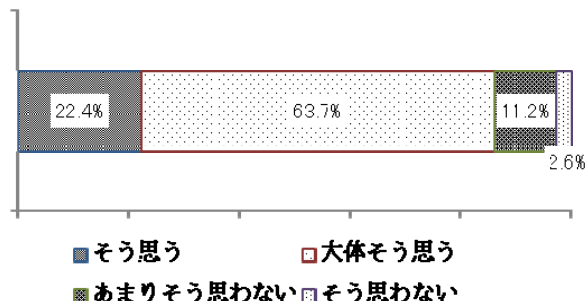
また後期も「学校は保護者や地域の願いに応えようとしている。90.3%」と学校の取組や教職員に対して一定の良い評価をいただいていると感じています。しかし、『あまりそう思わない・そう思わない』という評価については真摯に受け止め、さらに取組の改善を図っていく必要があると考えます。

児童のアンケートからは、「友だちと仲良くし、みんなで活動できる。93%」「人や身の回りの物（生き物もふくむ）を大切にしている。93.3%」「運動やスポーツを元気に楽しむことができる。91.5%」と児童の評価と保護者の評価が合致しています。さらに、「先生は、勉強をていねいに教えてくれる。97.5%」と学習指導に対しても高いものとなっています。

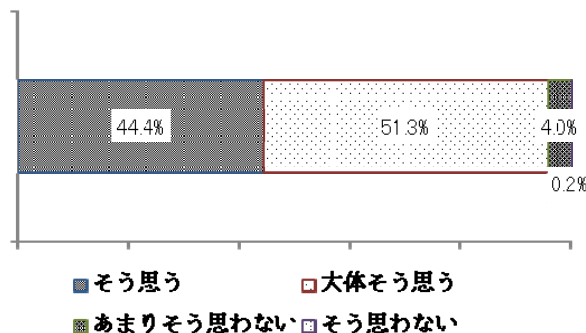
前期と同様に後期も一番の課題として挙げられるのが、「宿題以外の家庭学習」です。保護者も児童も低い割合となっています。また、学習基盤・規則正しい生活・食事・きまりやルールといった設問においては、以前より課題として挙がっていた点でもあるので、家庭や地域との協働で意識の改善に向けた取組を検討していく必要があると考えます。

来年度からも教職員がこれまで以上に力を合わせてよりよい学校づくりのために努力してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様方からのご理解、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

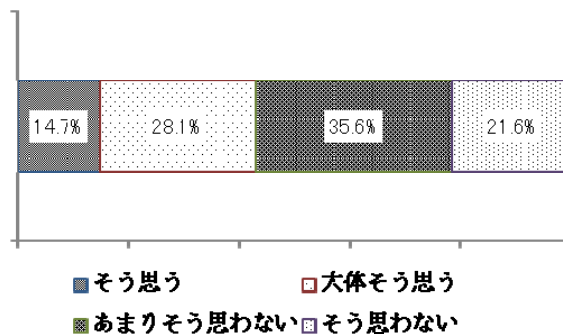
学習基盤となる基礎的・基本的な知識を身につけている。



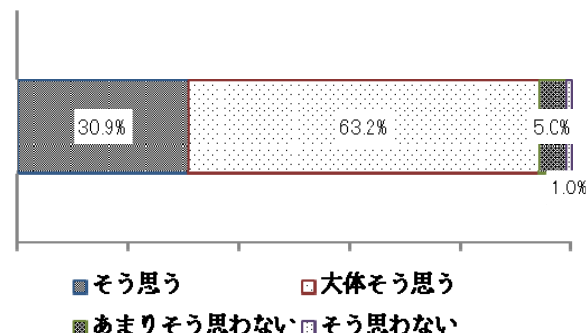
学習や学校生活を楽しんでいる。



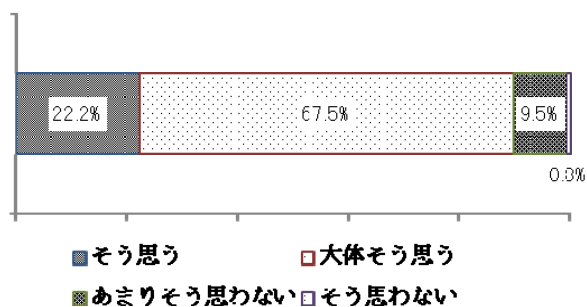
宿題以外の家庭学習ができている。



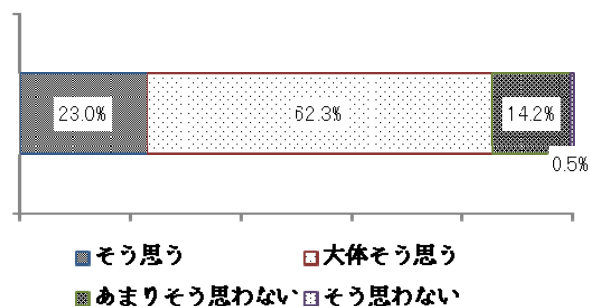
友だちの良さを認め合い、仲よくできている。



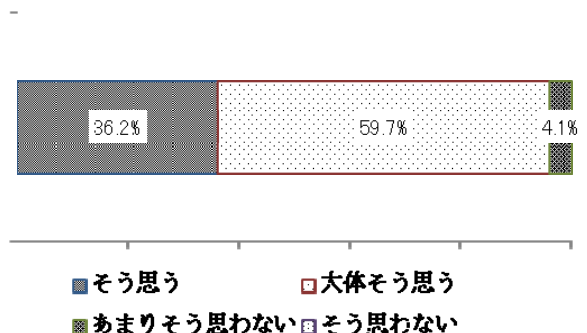
家の約束や学校のきまり・ルールを守っている。



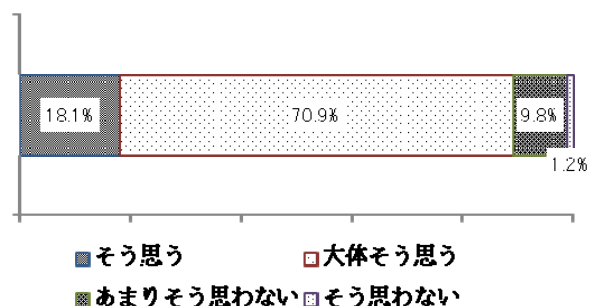
栄養や健康を考えてしっかり食事をしている。



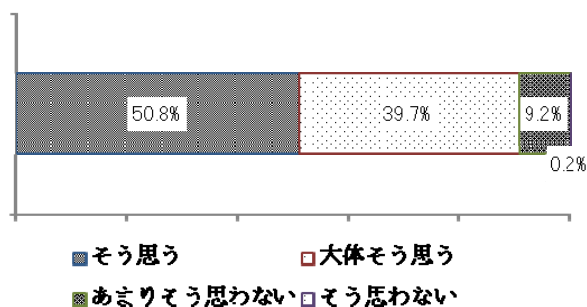
自然を愛し、生命を大切にできている。



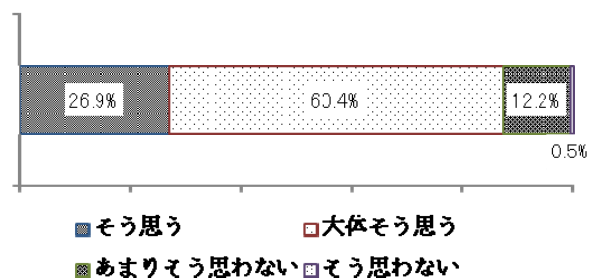
学校は保護者や地域の願いに応えようとしている。



運動やスポーツを楽しみ、元気に活動できている。



学校は、お便りやホームページ等で子どもや学校の様子を分かりやすく伝えようとしている。



「早寝・早起き・朝ごはん」等、規則正しい生活習慣が身についている。

